



ながの村

【2009年2月16日発行】

〒729-0602
広島県神石郡神石高原町永野2549の1
TEL(0847)8610215
FAX(0847)8610045

2009
FEBRUARY/ 如月
H.P/ www.naganomura.com
e-mail naganomura@image.ocn.ne.jp

帝釈小学校わかさ児童会

愛鳥カレンダー

2月 ミヤマホウジロ (ホウジロ科)

地鳴きは「チツ チツ」、さえずりは「チチ チュル チュル チリ」です。数羽から十数羽はのむれをつくりまわります。大きさは、約15cmです。オス・メスともに、かんうがあります。かんうというものは、頭のはねているところです。



4年 滝口幹太



福山市立走島小学校 植樹体験 テレビ放映の全文!!

「山は海の友達」
島の子どもが山に植林

走島小学校児童が、ながの村で植林した様子が1月20日広島ホームテレビで12分間特集で放映されました。広島県外の方や観ることが出来なかつた方に放映された内容を文字で著します。映像にはとてもかなわないですが内容が大変良かったのでご紹介します。映像のDVDは「ながの村」にありますので、いつでもご覧ください。「ナレーター」以下「ナ」神石高原町の山の中、一生懸命苗木を植えているのは地元の子ではありません。彼らはそこから

60 Km離れた島からやってきたのです。『藤井走島小学校長』海を守りたいということが、まあ子ども達の一番の気持ちでしたね。

「ナ」ふるさとの海を守りたい。学習を重ねる中で子ども達の思いは、海から川へそして山へとたどりついたので。

「児童女」みんな気持ちを込めて植えたので、海に栄養を分けてくれると思います。

「ナ」山は海の友達、島の子どもたちのふるさとを思う活動を追いかけてきました。広島HTVのスタジオ、2人のアナウンサーが登場。

「渡辺徹アナ」この取り組みを行ったのは、福山市の走島小学校の子どもたちです。走島はちりめんやいりこで県下一の漁獲量を誇る豊かな漁場なんです。近年は魚が少なくなっているといえます。「渡辺美佳アナ」豊かな海を取り戻し

たいと自らが願って行った植林。海と山にはいつたいたいのようなつながりがあるんでしよう。子どもたちの活動を通して考えます。

「ナ」 輛の浦沖合に7 kmに浮かぶ走島、人口およそ800人、漁業の盛んな島です。小学校で学んでいる子どもたちは、現在21人、全家庭が漁業を行っているという彼らの自慢は・・・

「児童男」魚がたくさん捕れておいしいところ。釣りが出来るところで

「ナ」 子どもたちの自慢はふるさとの海、特にお気に入り天女ヶ浜と言われている南の浜です。10数年前からこの浜のクリーン活動を行ってき

ました。「校長」 「浜を守りたい、海を守りたい」ということが子どもたちの一番の気持ちでした。

「ナ」

そして海辺の生物を観察すること、走島の海がきれいだとわかり、ますます海に対する思いが強まったといえます。しかし、子どもたちの自慢のその海に近年異変が起きていました。

「児童男」

「少なくともなっているなあ」と思いました。

「児童女」

あんまり今は捕れてない。

「ナ」

県内でも有数の豊かな漁場である走島で、魚が捕れなくなっているのです。

「漁師高橋さん」

漁師では食べていかれんようになってくるぐらいの不漁が続いています。最盛期の10分の1くらいと言つてよいか。

「ナ」

20年前は20万kgを超える漁獲量も、ここ数年は20万kg前後、温暖化の影響とも言われますが、はつきりとはわかつていません。しかし二つ確実なのは海に栄養分が少なくなつていふこと、藻などの成長に欠かせない窒素の量が昨年度は過去5年間の平均と比べて4分の1以下という結果が出たのです。ふるさとの海を昔のように魚がたく



次号に続く。

人物紹介

Vol.41



伊藤隆代さん (78歳)

昭和5年8月2日生まれ

隆代さんは、岡山県新見市哲西町矢神の柳瀬家に6人兄弟の長女として生まれました。現在、次男が柳瀬家を継ぎ、三男は75歳で地元に住み、次女は66歳で福山市在住、三女は63歳で新見市に嫁ぎ、兄弟姉妹5人は元気に過ごしています。長男は小さい時に亡くなられています。

8歳から矢神尋常小学校へ通い始め、高等小学校へ進学、16歳の時、倉敷の児島へ学徒動員で駆り出され、そこでは飛行機のプロペラや、ピストンなどの部品を加工をしていました。そして呉の海軍工廠へいくよう命じられ、模擬試験があり、何人受けたかわかりませんが、岡山

県阿哲郡内から16名程が選ばれ行きました。試験の内容は、部品の長さや大きさなどで飛行機を修理する時や、部品を手渡すときに大変役に立ったように思います。海軍工廠で仕事を始めて当時1ヶ月8円の手当をもらった事を覚えていますが、そのうち2円は天引きされ手取りは貯金し、500円ぐらいは貯まったように思います。

終戦になり、ふるさとに帰り、昭和29年3月10日に今は亡き伊藤永さんと結婚しました。隆代さん23歳、永さんは26歳でした。永野に嫁いだいきさつは、当時和田に住む屋号福谷屋の男性が矢神の柳瀬家に仕事として田んぼを作りに通つていた時に、結婚適齢期の隆代さんと伊藤永さんに紹介してくださり、とんとん拍子に縁談はまとまりました。

子供2人に恵まれ、長男は府中市在住の53歳、長女は広島市東区在住で51歳、孫が5人に、ひ孫が2人います。お盆などに家族が揃えば合計11人になります。永さんの3回忌の法要には、家族全員が集まってくれました。

主人は、生前、13年間地元の建設会社に勤め、隆代さんは昭和45年頃、永野に福山ウエアー

という被服工場ができ約20年間その工場が閉鎖になるまで勤めました。

姑さんは96歳でなくなり、昨年13回忌の法要をとめました。姑さんは32歳で一人身になり、4人の子どもを育て苦勞していただけたのもやさしかったです。

最近の心境は、ご近所の方に大変やさしくしていただき、お世話になり大変ありがたいです。長寿会、さざんかの会などに参加し、皆さんに元気をもらっています。知人にもショッピングや温泉に連れて行ってもらっており、誘われたら少々無理をしても人付き合いをしなければいけないと思っています。最近ではサロンに誘われるが、そろそろ参加しようと思っています。手芸など楽しくしているのを見る自分もしたいと思います。隣やご近所にはよく遊びに行きます。

まだまだ長生きしなければというお気持ちにしみでいます。

福山市立道上小学校 ふれあい授業!!

道上小学校のふれあい授業でながの村紹介。

1月18日、福山市立道上小学校のふれあい授業が行われました。1年1組では「ながの村は楽しいよ」というテーマで45分間授業のうち半分を村長が受け持ちました。

テーマに沿って10分程度のDVDを作成しました。ながの村の四季を通じて、動画や静止画、バックミュージックありのDVDで当日の授業で流しました。説明を加えたり、発問するところは一時停止をして、子ども達の発言を促しました。発問をするたび、「はい、はい、はい」と元気よく挙手して、予定の時間はあっという間に過ぎ30分以上になりました。

DVDの内容はというと、●ふれあいセンターながの村(小学校の廃校木造校舎で宿泊施設)●村長と呼ばれる存在がいて公募で選ばれた。●7年前に開村した人口241人87世帯で福山市神辺町からおよそ45km離れた所にある。●7年間の間に、テレビ、新聞、タウン誌に何回も紹介されました。

中にはNHKの全国生中継などにも紹介された。●広島県で一番長い鍾乳洞が発見された。●毎年5月にフクロウの赤ちゃんに会える。●りんごのオ

は、オバマ大統領の就任式が行われ世界の新しい1ページを刻むひと時になりました。皆さんも、数々の報道をご覧になって、いろいろな感想をお持ちだと思います。

第1にオバマ氏は、彼自身の大統領就任によって、子どもたちに夢と希望を与えたのです。就任式をテレビで食い入るような目つきで見ていた、貧困層の黒人の子ども達に対してマスコミのインタビューが向けられ、そのうちのひとりが感動の涙を浮かべながら、「オバマさんは、人間は頑張れば何でもなれるんだということを教えてくれました。明日からは、自分も希望を持って頑張っていきたい」と答えていました。

第2にオバマ大統領がこれからの政権運営を「我々の旅」という言葉を用いて表現しながら、決して平坦な道のみではないことを国民と自分自身とで意識共有しつつも、それを一緒に歩んでいくんだという決意表明をした点です。

つまり政権を担当する自分だけの旅ではなく、米国民みんなと自分が一緒に歩む旅なのであって、その道中では、自分も果たさなければならぬし、国民の皆さんにも米国民として

1年生になって福山から栽培にきています。●福山市内の小学校、子ども会が体験学習にやってくる。などの事例を紹介しながら「ながの村の人々は、村を訪れる人に大変やさしく歓迎される。」という流れで授業しました。

※道上ふれあい授業は、村長の孫息子がお世話になっていて、小学校より要請があり応えたものです。

児童より感想文が届きましたのでご紹介します。



研修生のお礼状

昨年は、研修生達が日本語研修生で大変お世話になりました。ありがとうございました。

今回京都へは28名の研修生が参りました。各受け入れ企業へ配属して1ヶ月ほど経ち日本語もよく話し、仕事に対する態度も非常によく各企業の社長さんも喜んでおられます。これも3週間ながの村で村長さんの厳しく御指導して頂いたお陰です。厚く御礼申し上げます。

わたくしの会社の研修生で、党 志鵬が村長さん宛にお礼の手紙を書きました。すこし読み辛いかも知れませんが、頑張つて書きましたので読んで下さい。よろしくお願ひ致します。

これから寒い時期が続きますがお体を大切にしてください。ながの村のみなさま方にもよろしくお伝え下さい。

長瀬鉄筋工業株式会社

取締役会長 長瀬四郎

村長さん
正月おめでとうございます。久しぶりですね。お元気ですか。あつという間に会社に来てもう2週間です。ここでの生活はともいいです。住むところと食べるのもいいです。僕と王建広さ

の責任を果たしてもらおう必要があるということ、率直に語っています。

ふるさと安全リーダー 育成事業について

『神龍駐在所の原です』この度「ながの村」に載せる文章を考えて下さいと依頼されましたので、今回は現在広島県警の全駐在所で実施されている「ふるさと安全リーダー育成事業」について、述べたいと思います。

現在広島県警では、交通事故防止や悪質訪問販売の被害防止、防犯活動等を強力に推進しています。そのため地域の方々と連携して、警察と地域の素早い情報発信、情報交換により、犯罪被害を未然に防止することを目的とした「ふるさと安全リーダー」を各地域で育成することになったのです。

現在、神龍駐在所でも永野地区で、各郵便局長及び民生委員の方々など5名の方にふるさと安全リーダーを、お願ひしています。これにより、地域で起きた犯罪の発生情報や、交通安全の危険箇所、新たな手口の振り込め詐欺の情報などを、警察から素早く各リーダーの方

に情報発信し、安全リーダーの方からも、これらの情報を各地域で広報していただくようにしています。

警察官一人が、広報していきより多くの人の力によってこれらの情報を知ってもらえるからです。始まったばかりの事業なのですが、積極的な情報発信を行っていききたいと思いますのでよろしくお願ひします。

ながの村の「とんど祭り」に夫婦で参加させていただきました。牡蠣や甘酒、ぜんざいが振る舞われとても楽しいひと時を過ごさせて頂きました。皆さん来年はどんどん参加しましょう。(牡蠣が美味しい)

今後積極的に地元行事に参加し、地域の方々とのふれあいを大切にしていききたいと思いますので、どしどし声をかけて下さい。

立ち話



第九話

あいなあ
立春も過ぎて 春一番 ふきのとうが雪の下で元気良く顔を出しています。

皆さんも春一番を見つけて楽しんで下さい。

永野こまち探検隊

米国オバマ大統領 就任演説の内容

オバマ大統領の演説内容について現役国会議員のコメントです。感銘を受けましたのでご紹介します。

米国時間1月20日(火)午後(日本時間1月21日(水)未明)